

今号の主な内容

- 3面 4月から社会教育会館は生涯学習館に変わります
- 4面 「後期高齢者医療制度」の概要と地域説明会
- 4面 4月から資源・ごみの分別方法を変更
- 8面 年末年始の区役所の業務
- 8面 年末年始に急病になったら

広報 しんじゅく

平成19年(2007年)

12・25

第1873号

(毎月5・15・25日発行)

発行 新宿区 編集 区政情報課

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111 ホームページ <http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/>

新宿区基本構想・総合計画を策定しました

「新宿力」で創造する、 やすらぎとにぎわいのまちをめざして

区では、19年第4回区議会定例会の議決を経て、新たな新宿区基本構想・新宿区総合計画を策定しました。

総合計画は、従来の基本計画と都市マスタープランを一体化した計画であり、地域福祉計画の内容も取り込んでいます。策定に当たっては、今年2月に提出された新宿区基本構想審議会および新宿区都市計画審議会の答申をはじめ、地域説明会やパブリック・コメント制度（意見公募）により区民の皆さんから寄せられた多くのご意見を参考にしました。

今回は基本構想・総合計画の主な内容、パブリック・コメントの実施概要を紹介します。基本構想・総合計画の全文お

よびパブリック・コメントで寄せられたご意見と区のお考え方は、企画政策課・都市計画課・区政情報課（本庁舎3階）・区政情報センター（本庁舎1階）・特別出張所・区立図書館で閲覧できるほか、新宿区ホームページの企画政策課または都市計画課のページでもご覧いただけます。基本構想・総合計画を具現化する事業計画である「第一次実行計画」は、20年1月に策定し、「広報しんじゅく」2月25日号でお知らせする予定です。

【問合せ】基本構想・総合計画について…企画政策課（本庁舎3階）☎(5273) 3502、都市マスタープランについて…都市計画課都市計画係（本庁舎8階）☎(5273) 3527へ。

計画の期間

基本構想…想定時期は、平成37（2025）年とします

総合計画…計画期間は、平成20（2008）年度～平成29（2017）年度とします
※都市マスタープラン部分はおおむね20年後を展望

第一次実行計画 (20年度～23年度)	第二次実行計画 (24年度～27年度)	第三次実行計画 (28年度・29年度)
------------------------	------------------------	------------------------

計画全体の構成

基本構想

平成37（2025）年の新宿を想定し、区の基本理念、めざすまちの姿、まちづくりの基本目標、区政運営の基本姿勢を示しています。

◎基本理念

- 区民が主役の自治を創ります
- 一人ひとりを人として大切に社会を築きます
- 次の世代が夢と希望を持てる社会をめざします

めざすまちの姿は、「新宿力」で創造する、 やすらぎとにぎわいのまち

◎まちづくりの基本目標

- 区民が自治の主役として、考え、行動していけるまち
- だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち
- 安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち
- 持続可能な都市と環境を創造するまち
- まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち
- 多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち

◎区政運営の基本姿勢

- 区民起点の区政運営を行います
- 参画と協働を基本に、区民の知恵と力を活かす区政運営を行います
- 地域力を高める区政運営を行います
- 区民に成果が見える区政運営を行います
- 効率的・効果的な区政運営を行います
- 職員の力を活かす区政運営を行います

※「新宿力」については、2面をご覧ください。

総合計画

平成20（2008）年度～平成29（2017）年度の10年間を計画期間として、基本構想を実現するための区的基本的施策の方向性や、都市計画に関する基本的な方針等を体系的に示しています（これまでの「基本計画」と「都市マスタープラン」を総合化した一体的な新しい形の計画です。なお、都市マスタープランの部分については、おおむね20年後を展望しています）。

まちづくりの方向性を示す「まちづくり編」と、それを推進し下支える区政運営の方向性を示す「区政運営編」の2編で構成しています。

※総合計画の概要は、2面をご覧ください。

第一次実行計画

平成20年1月に策定し、「広報しんじゅく」2月25日号でお知らせする予定です。なお、予定事業の予算見積りの概要を3面に掲載しています。

「新しい時代をめざして」

「『新宿力』で創造する、やすらぎとにぎわいのまち」、これは新しい基本構想の「めざすまちの姿」です。

「新宿力」とは、新宿区に住む人々はもとより、新宿区で働き、学び、活動する多くの人々による「自分たちのまちを、自分たちで担い、自分たちで創りあげたい」という「自治の力」を象徴的に表したものです。

新しい基本構想と総合計画の策定にあたっては、区民会議の発足・提言から始まり、地区協議会での議論、基本構想審議会や都市計画審議会での審議を経て、ここに至るまでの間、多くの区民の自治の力が結集されています。

新宿の持つ都市の多様性と懐の深さという強みを活かし、「新

宿力」を原動力として、新宿らしい自治・新宿らしいまちづくりをめざしていくことが、今求められています。

新宿区を誰もが誇れるまち、いつまでも住み続けられるまちにするために、すべての区民の皆様がこの基本構想と総合計画に掲げた「めざすまちの姿」や「まちづくりの基本目標」をぜひ共有していただきたいと思います。そして、「新宿力」という言葉に込められた自治の力を一人ひとりが十分に発揮することにより、その実現に向け力強く取り組んでいくではありませんか。



新宿区長 中山 弘子

◎めざす都市の骨格

新宿区の将来の都市構造です（2面参照）。

